



# 南十字星

発行者  
クイーンズランド  
補習授業校  
校長  
丸山吉信

## 退任のご挨拶

退任のご挨拶を申し上げます。三月末日で文科省からの委嘱期間が満了となり、クイーンズランド補習授業校校長を退任する運びとなりました。思えば、二〇一二年の三月に着任してから、もう四年も経ったわけです。私の着任時に六年生だった子供たちが中三となり、先日の卒業式で立派な姿を見せてくれました。生徒たちが親しんだ学び舎を後にする光景を目にし、月日の流れは実に速いものと実感しました。

私が補習校生活の中で学んだことの中で最も意義深かったことは、補習校は、土曜日しか通学しないものの、学ぶことは基本的に全日制の学校とあまり変わらないということ、また、教員だけでなく保護者も一緒にになり、大人全員がスクラムを組んで子供たちを育てているという素晴らしさでした。

「全日制の学校とあまり変わらない」ということは経験者でないと中々

理解できないことと思います。しかし、先日の卒業式に臨んだ中三の卒業生と保護者の方々にはよくわかると思っています。補習校の卒業は、親子での長年の努力の賜物です。卒業式の式辞では、まず第一にこの努力に敬意を表したいと思っております。卒業生の姿を目にし、見事な成果であると思うべく実感しました。卒業生は多くの困難を乗り越えて、オーストラリアの義務教育と日本の学校の義務教育との二つを修了したわけですから、感動せずにはいられません。帰国予定のない永住者も「補習校は日本の学校教育を凝縮して提供する施設」ということを受け入れ、授業や宿題、学校行事によく協力してくれました。これには感謝の気持ちでいっぱいです。また、日頃の当番や役員の活動を始め、学校行事の際の保護者の協力は甚大でした。日本では、「昔は大人が自分の子供だけでなく地域の他の子供も皆で一緒に育てていた」と指摘されることがあります。現代の日本が失ってしまった地域社会の伝統を海外の日本人コ

ミュニティーに見た思いがしました。感動的な卒業式の前後には、私の退任のために子供たちの寄せ書きや先生方、保護者の皆様から記念品や送別会等の心遣いを賜りました。真にありがとうございました。

私はすでに帰国しましたが、これからもクイーンズランド補習校、ブリスベン校とゴールドコースト校を末永く応援しています。また、在任中に出会った子供たちの将来を楽しみにしています。皆様、四年間、大変お世話になりました。

### 卒業式

### 〈ブリスベン校〉

#### 送辞

中学二年 菅原 杏

幼稚部、小学六年生、そして、中学三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。幼稚部の皆さん、今年初めての補習校の一年間、どうでしたか？運動会では妖怪ダンスをととても上手に踊り、お父さん、お母さん、先生方も皆さんの事を誇りに思っていると思います。新しい友達がたくさん作れましたか？学校での授業は頑張りましたか？勉強をするのはとても大事ですが、友達と遊ぶこともとても

大切な事です。四月に一年生に進級しても、今年みたいに一生懸命勉強し、そして、張り切って友達とたくさん遊んでください。小学六年生の皆さん、いよいよ小学校を卒業し中学生になる時が来ましたね。クラス全員が休み時間も、校庭でケイドロや鬼ごっこをとても楽しそうに遊んでいるのを見て微笑ましかったです。その友情の強さで、中学生になった皆さんと一緒に遊んでいる姿をまた見る事ができるかな？と考えると何だかわくわくします。中学生になったら算数や国語など、少し難しくなり、宿題も増えるのに加え、山のようにたまった現地校の宿題に悩まされることもあるかもしれません。そんな時は、これまでにも現地校と補習校の勉強を両立してきた事を思い出し、工夫し、努力をしながら是非がんばってください。そして、幼稚部の皆さんにも伝えたように、宿題だけではなく、スポーツや音楽など、他の事にもたくさん挑戦してください。中学三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。幼稚部や小学一年生の中から補習校へ毎週通い続けた方や、途中で来られた方もいると思います。皆さん、本当に補習校生活お疲れさまでした。運動会の応援を皆

さんと踊ったり、文化祭でロミオとジュリエットの芝居をとっても頑張られていたことを思い出します。百人一首大会でも皆とても真剣に遊んでいて、今まで見たことの無い中学三年生の姿を拝見できました。そして、中学三年生の皆さんとの一番の楽しい思い出は、休み時間でした。皆で教室に集まり、ババ抜き、スピードやウノを遊び、とても貴重な時間を過ごせました。難しい補習校の勉強も皆さんの笑顔と笑い声で、毎週土曜日が楽しい時間になりました。補習校生活を充実したものにするための、大切な事を教えてください。くださった中学三年生の皆さんには心から感謝しています。これからも補習校で学んだことを糧に、私たちの良きお手本でいてください。皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。

答辞

卒業生代表 松井美咲

本日は、私達卒業生のために、このような大変素晴らしい卒業式を行っていただき、ありがとうございます。またお忙しい中、ご出席いただきましてご来賓の皆様、はじめ、校長先生、先生方、運営委員会の方々、さらには保護会の皆様に卒業生一同、心より感

謝し、お礼申し上げます。

この補習校は私達卒業生にとつて、笑いの絶えない場所でした。ささいなことでも笑い合えたり、ここぞという時には、皆で一致団結する事が出来ました。今年は運動会、文化祭と中学三年生が活躍する場面が多かったように思えます。その中で、保護者だけでなく、生徒が協力し合い、行事を作り上げていくという日本の文化を学ぶことができました。例えば、運動会ではそれぞれの係りを決め、責任を持って行動する。文化祭では、アイディアを出し合い、皆の思いを形にしていく。そういった大事なことを自然に学べる場が補習校でした。

四月から中学三年生になる皆さん、これから行事などで一人一人の負担が増えると思いますが、尊重しあって頑張ってください。幼稚部から中学一年生の皆さんは、そんな中学生を協力して支えあっていってください。

校長先生を始め、先生方、運営委員会の皆様、今まで本当にありがとうございました。手を焼かしてしまったことともあると思います。それでもこんな私達に向き合ってくれた先生、たまにすごい親父冗談を言ってくラスを和ませてくれた先生、だめな時は、ちや

んと叱ってくれた先生、一生忘れません。卒業生を代表して、お礼を申し上げます。

お父さん、お母さん。今日まで元気に補習校に通わせてもらうことができました。運動会当日運動場で朝早くから準備をしているお父さん、お母さん方の姿を見たとき、補習校は保護者のおかげで成り立っているのだと、改めて実感しました。これまで、色々な心配や迷惑をかけましたが、それでも私達を見守ってくれたことに心から感謝しています。

今日、私達はこのブリスベン補習校を旅立ちます。私達は不安と期待でいっぱいです。これからは、補習校で得た経験を生かして生きたいと思えます。まだまだ迷惑をかけると思いますが、よろしく願います。

本日は、私達卒業生のためにこのような大変素晴らしい卒業式を行っていただき、心よりお礼申し上げます。

〈ゴールドコースト校〉

送辞

中二 黒田汐莉

厳しい暑さが残りつつも、爽やかな秋風を時折感じるようになりました。このような良き日に、卒業証書を手に

された幼稚部、小学六年生、そして中学三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

はじめに、幼稚部の皆さん。補習校での最初の一年間、よく頑張りましたね。友達と一緒に歌うのや、ひらがなを習うのは楽しかったですか。四月からは皆、立派な小学生です。国語や算数のお勉強、頑張ってくださいね。

次に、六年生の皆さん。六年間たくさんのお話を学んだり、友達といろいろな思い出を作ったことでしょう。来年度から皆さんは中学生になり、勉強が難しくなるかもしれませんが、楽しいこともいっぱいあるので、あきらめずに最後まで頑張ってくださいね。また、辛い時こそ、クラスの仲間や先生、そして私たち上級生に遠慮なく相談してください。中学部を卒業する頃には、また一回り成長して、思い出が増えていくことでしょう。

さて、中学三年生の皆さん。いよいよ補習校卒業ですね。皆さんは、補習校で過ごした日々をどのような振り返っているのでしょうか。今隣りに座っている友達と頑張った授業や学校行事などの楽しい思い出、学年が上がるにつれて難しくなった数学と漢字テストや現地校の友達より多い宿

題に苦勞した日々、このようないろいろな思い出が胸をよぎっていることでしょう。

先輩でありながら、いつでも私達後輩を仲間のように温かく受け入れてくださった皆さんとの思い出は尽きることがありません。赤白別れて一生懸命戦った運動会。先生や保護者の方と会の準備など裏方として活躍する先輩の姿も目に焼き付いています。力を合わせた文化祭のダンス発表。そのために毎週毎週二十分休みに猛練習をしましたね。一緒にやったアクティビティーや、夜の怪談話で盛り上がった思い出旅行、どんなに頑張ってもかなわなかった百人一首大会も全て、先輩の皆さんとの大切でかけがえのない思い出です。けれども、どんなことでもいつかは終わりが来てしまいます。そして、それは新しいチャレンジへの第一歩でもあります。数えきれない困難を乗り越え、たくさん思い出を胸に、今日補習校を卒業される先輩の皆さんの姿は、キラキラと輝いていて、私達はこちらがれと尊敬の眼差しで見ればかりです。そんな先輩方に四月から会えないかと思うと、とても心細くてなりません。しかし私達は、高学年の役目のバトンを受け取り、皆さ

んをお手本として、補習校を引っ張っていきたいと思います。そして、少しでも先輩方のような素晴らしいリーダーに近づくため、全力を尽くしていく覚悟です。時間があるときには、補習校に来て、私達を見守ってください。卒業される皆さんは、これから一人一人希望あふれる道を歩んでいかれることでしょう。もし、何か困難なことにおぶつかっても、この補習校で学んだ皆さんなら、きつと乗り越えていけると確信しています。

最後になりましたが、卒業生の皆さんの健康と輝かしい未来を念願して、送辞の言葉といたします。

答辞

卒業生代表 宇佐美龍太

秋の爽やかな空気に包まれて、僕たちは今日ついに卒業式を迎えることができました。本日は、僕たち卒業生のためにこのような素晴らしい式を開いていただき、誠にありがとうございます。ご多忙中、ご出席くださいました総領事をはじめ、ご来賓の皆様、校長先生、諸先生方、並びに保護者、関係者の皆様に卒業生一同心より感謝申し上げます。僕は幼稚部に二年通わせていただいたので、補習校には十

一年通いました。この十一年間補習校で過ごした日々を振り返ると、たくさんのかげがえのない思い出が浮かびます。幼稚部の時、はじめて日本のお遊戯を踊って恥ずかしかったけれど、とても楽しかったこと。小学校の時、みんなでバスに乗って、トロピカルフルーツワールドに行って、色々なフルーツを食べたこと。また、中学の思い出旅行で、みんなで困んだキャンプファイヤーと少し怖かったオバケの話。友達と寝食をともにして、友情が深まりました。そして最後の運動会。紅白対抗リレーのアンカーを任せ、死に物狂いで走ったこと。そして、それによって紅白同点になり、一生の思い出になりました。思えばこの間、毎週土曜日の補習校に通うため、スポーツや友達のお誕生日会などを諦めてきました。だんだん勉強も難しくなり、補習校をやめたいと思ったこともありましたが、そんな時に一番励みとなったのは、今日ともに卒業するかけがえのない仲間でした。そして、親身になってくれた先生方。疲れているのに宿題をみてくれて、送り迎えをしてくれた両親。皆の協力がなければ、十一年間も補習校に通うことは出来なかったと思います。本当にありがとうございます。

ございました。補習校では日本語を含め多くのことを学びましたが、そのうち最も大切なことは、一つのことをやり遂げることの難しさと素晴らしさ、すなわち達成感を学んだことです。補習校を続けることは簡単なことではありません。僕たちの多くの友達もやめていきました。でも、僕たちは絶対に続ける！みんなで卒業式を迎えるまで頑張り通すぞ！という決心を持ち続けました。それを成し遂げたことは、僕たちの一生の宝物になると思います。こうして皆とともに卒業できることを誇りに思っています。在校生の皆さん、本日でとうとうお別れです。今、皆さんの中では補習校をやめたいと思っている人もいるかもしれませんが、現地の勉強と補習校の宿題を両立するのは本当に大変です。僕たちは経験してきたからその苦勞がとてもよくわかります。でも、このオーストラリアにおいて日本語で日本の文化や知識を学べる補習校に通うことができるのはとても貴重な経験です。諦めずに頑張ってください。いつかやり遂げてよかったと思う時が必ずきます。辛くなった時は、今日の僕たちのことを思い出してください。補習校を離れても、僕たちはいつまでもみんなのこ

とを応援しています。僕たちは今日この補習校から旅立ちます。そしてここ、補習校で学んだ経験を生かして、国をまたぐ架け橋として、夢と希望を胸にがんばって行こうと思います。最後になりましたが、僕たちを大切に育ててください。あなたの方々に感謝し、今後のクイーンズランド補習授業校のますますのご発展をお祈りしつつ、答辞と致します。



## お知らせとお願い

(一) 平成二十八年度の最初の登校日は四月二十三日です。在校生の登校は定時の八時四十五分です。ブリスベン校は九時一〇分から、ゴールドコースト校は十一時五〇分から入学式・始業式が行われます。

(二) 中三を除き、進級進学をしない方は、「退学届」の提出をお願いいたします。

(三) 新小一以外の教科書の受け取りについてお願いします。教科書は、「申し込み場所」受取場所」とすることを領事館との申し合わせにより決めております。

① 十月の教科書需要調査時に補習校に在学していた児童生徒が退学した場合、新年度前期の教科書は入学式以降に補習校事務所で受け取るようになります。

② 領事館指定の教科書需要調査期間内に領事館に申し込んだ方が補習校に編入することになった場合、領事館での受け取りとなります。補習校での配布日に二重受給にならないよう、ご留意下さい。

③ 需要調査期間内に領事館に申し込まず、また、補習校にも在籍していなかった児童生徒が補習校に新たに編入する場合、「教科書追加申請」の用紙を補習校事務所に提出して下さい。この場合、教科書は無償給与ですが、日本からの送料は自己負担になります。

(四) 配布済みの「平成二十八年度年間行事予定表」のうち、四月三〇日と

していた「BNE教員研修」は、その翌週の五月七日の誤りです。お詫びして訂正いたします。

(五) ブリスベン校のメールアドレスが新しくなりました。旧アドレスは五月末日以降使用できません。新アドレスはすでに使えるようになっております。

〈新メールアドレス〉

事務 [info@je-b.com](mailto:info@je-b.com)

校長 [jehool@je-b.com](mailto:jehool@je-b.com)

校長アドレスは、ブリスベン、ゴールドコースト共通です。

### 今後の予定

四月九日 新校長着任

四月二十三日 入学式・始業式

・ブリスベン校シアター 九時一〇分〜九時四〇分 新入生受付 八時三十分

・ゴールドコースト校ネアンシアター 十一時五〇分〜十二時二〇分 新入生受付 十一時〇〇分

### 全校朝礼スピーチ

二月二十日 GC中一 富岡せりな

みなさんは宇宙のどこかにもまた人間と似たような生物が存在すると思いますか。この広い宇宙の中で私たちが住む地球のある銀河系は何千億という星が集まったものと言われて

いますが、アメリカの研究グループNASAが運用する宇宙望遠鏡ケプラーから得られたデータからは、太陽系の中心となる太陽に似た星が三五〇〇個以上、そして、生命の存在に適した地球型惑星が少なくとも一〇〇個以上も存在することが明らかになっています。この広い宇宙の中には、せめて人類に似たような生物が存在すると思います。

二月二十七日 BNE中一 関優人

あさつては二月二十九日です。この日は四年に一度しかない「うるう年」の日です。一年は三六五日です。それをもっと細かく言うと、三六五、二四二二ぐらいになり、この〇、二四二二を集めていくと、四年で一日分となります。それで、四年に一度、三六六日の年ができ、それを「うるう年」と呼びます。この「うるう年」が考えられたのは、古代ローマ時代で、約二千年前です。それ以前は三月が一年の始まりで、二月が最後の日でした。そのため、うるう年の一日を二月に加えていました。(中略) うるう年の年にはオリンピックが開かれます。今年にはブラジルで、四年後の二〇二〇年には東京で行われます。とても楽しみです。